

影と音に導かれ、夜の森を練り歩く——福島・富岡町で「もうひとつのお盆」 《たまゆらの盆》開催

影絵師・川村亘平斎と音楽ユニット「滞空時間」、そしてプロジェクトFUKUSHIMA! と共に練り歩く、一夜限りの参加型パフォーマンス

NPO法人インビジブル（福島県富岡町）は、影絵師・音楽家の川村亘平斎氏、同氏が主宰する音楽ユニット「滞空時間」、そして福島で生まれた「プロジェクトFUKUSHIMA!」とともに、影絵と音楽による参加型パフォーマンス《たまゆらの盆》を、2026年2月15日（日）に福島県双葉郡富岡町・夜の森公園にて開催します。

自らつくった影と、奏でる音に導かれ、夜の森を歩く本プロジェクトは、みんなでつくる「もうひとつのお盆」。静寂と闇に包まれる冬の夜、土地に刻まれた記憶や目に見えない存在と向き合う特別な時間をひらきます。参加費は無料、どなたでもご参加いただけます。



影をつくり、音に導かれ、夜の森を歩く。

冬の富岡町・夜の森で、「もうひとつのお盆」が幕を開けます。

《たまゆらの盆》の「たまゆら（玉響）」とは、魂がふと立ち現れる微かな時のこと。風に揺れる布や影のかたちを通して、除染により取り除かれた土壌の中にある記憶や生命など、目には見えない存在をこの場所に呼び戻し、失われた土地の記憶をそっと迎え直す試みです。

当日は、影絵師で音楽家の川村亘平斎氏による影絵とともに、川村が主宰する音楽ユニット「滞空時間」による幻想的な演奏と唄に導かれ、参加者は建物や路面に影絵を投影しながら夜の森地区を練り歩きます。また、プロジェクトFUKUSHIMA!の旗が夜の森各地に設置され、目には見えない存在を迎える旗印となって、冬の夜の森を鮮やかに彩ります。

人間と非人間、生者と不在の境界を越えるような深い静寂の中で、土地の記憶を身体で受け止める。
《たまゆらの盆》は、富岡という場所だからこそ立ち上がる一夜限りの試みにぜひご参加ください。

開催概要

イベント名	たまゆらの盆
日時	2026年2月15日（日）15:00～19:00
会場	夜の森公園（〒979-1161 福島県双葉郡富岡町夜の森北2丁目14-1）
参加費	無料
内容	影絵音楽と共に夜の森地区の回遊する参加型パフォーマンス
主催	NPO法人インビジブル ※本プロジェクトは、経済産業省「福島浜通り映像・芸術文化プロジェクト」のうち、「 映像・芸術文化を通じた関係人口創出事業（ハマコネ HAMACONNECTED） 」の補助金採択事業として実施されます。

参加アーティスト

川村亘平斎（影絵師・音楽家）



撮影：小暮哲也

滞空時間



撮影：hayato watanabe

インドネシア・バリ島の伝統影絵【ワヤン・クリット】を現代的な文脈で捉え直し、新たな芸能のカタチを模索し続ける影絵師。世界各国で影絵と音楽のパフォーマンスを発表。日本各地でワールドワークやワークショップを行い、土地の記憶を手がかりに影絵作品製作。その他、切り絵や壁画、映像制作、映画・CM等への楽曲提供など幅広く活動している。ガムランを使った音楽ユニット【滞空時間】主宰。

<https://www.kawamurakoheysai.com/>

稀代の影絵師/音楽家・川村亘平斎が、南洋の呪術的音楽「ガムラン」を現代的な文脈で捉え直し、新たな音楽の地平を切り開く唯一無二の楽団。「架空の島の民謡」をコンセプトに、ガムランやスティールパンが響き合うエキゾチックなサウンドと、現代的な影絵が融合したパフォーマンスは、日本のみならず世界中から熱い支持を受けている。2年連続 FujiRockFestival (2024/2025) に出演するなど、常に変化し続ける彼等のお祭り騒ぎは、ますます目が離せない。

出演メンバー 川村亘平斎/HAMA/GO ARAI/さとうじゅんこ/AYA/トンチ/鈴木雄大/あだち麗三郎

<https://www.taikuhjikang.info/>

プロジェクトFUKUSHIMA!



撮影：Osamu Kikuchi

東日本大震災後、福島の現在と未来をアートを通して世界に発信することを目的に福島県内外の有志によって結成（当初の代表は音楽家の大友良英、遠藤ミチロウ、詩人和合亮一）2011年8月15日より「フェスティバルFUKUSHIMA!」を福島市で毎年開催。2013年から「納涼！盆踊り」と題しオリジナルの盆踊りを生演奏で踊る形になる。国内外のアートプロジェクトやフェスに招かれ、各地で色とりどりの布を縫い合わせた「大風呂敷」を広げ祭りの場を作っている。

<https://pj-fukushima.jp/>

関連イベント

この町にいたかもしれない／いるかもしれない生き物たちをつくってみよう！



パフォーマンス当日に使用する影絵人形を制作するワークショップを、川村さんとともに開催します。子どもから大人まで、制作経験の有無に関わらずご参加いただけますので、ぜひご参加ください。

日時	2026年2月11日（水・祝）14:00-15:30
会場	トータルサポートセンターとみおか （〒979-1151 福島県双葉郡富岡町本岡王塚36）
参加費	無料

参加人数	15名
申込み	予約フォーム

インビジブルのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/28784

(例)

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

NPO法人インビジブル 担当：山本

電話：050-3710-8483（平日10:00 - 18:00）

メールアドレス：q@invisible.tokyo